

KYOTO海外展開チャレンジ支援事業補助金 交付申請書

(宛先) 公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 様

所在地 京都市〇〇区・・・・
名称 株式会社海外展開
代表者 役職名 代表取締役
氏名 京都 太郎
電話 075-〇〇〇-〇〇〇〇

下記のとおり標記補助金の交付を受けたいので、KYOTO海外展開チャレンジ支援事業補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金申請額 金 1,600,000 円
経費の内訳は第1号様式【別紙2】のとおり

2 関係書類

- ・事業計画書（第1号様式【別紙1】）
- ・事業経費内訳書（第1号様式【別紙2】）
- ・企業概要や製品（商品）が分かる書類（会社案内・カタログ等のパンフレット）
- ・企業理念・経営方針を記載したもの
- ・直近3期分の決算報告書（貸借対照表、損益計算書）
※ただし、創業後3期に満たない場合は創業後の期数分
- ・市民税、固定資産税及び都市計画税の京都市税に関する納税証明書
（申請日から3箇月以内に発行されたもののうち該当するもの）
- ・事前着手届（第4号様式） ※補助金交付決定以前に事業着手する場合
- ・暴力団排除に関する誓約書（第9号様式）

【事業計画書】

※様式は、適宜枠の幅を広げてご記入ください。

1. 企業概要

フリガナ 企業名	カイガイテンカイ	創業年月日	〇〇年〇月〇日	
	(株)海外展開	法人設立年月日	〇〇年〇月〇日	
フリガナ 代表者名	キョウトタロウ 京都 太郎	役職名	代表取締役	
業種	製造業	総人員数 (直近)	役員	〇名
			全従業員	〇〇〇名
資本金	10,000千円	売上高(直近)	30,000千円	
TEL	075-000-0000	FAX	075-000-0000	
E-mail	kyoto@astem.or.jp	URL	http://kaigaitenkai/astem.com	
連絡担当者	所属部署	〇〇部 〇〇課	TEL	075-000-0000
	役職	主任	FAX	075-000-0000
	氏名	〇〇 〇〇	E-mail	kyoto@astem.or.jp

事業内容 (取扱商品・サービス)	<p>〇〇の製造・開発・販売</p> <p>〇〇メーカーを顧客として、当社が自社開発した〇〇技術を用いて、〇〇の製品開発、生産、販売を行っている。併せて、〇〇の保守点検や補修サービスを顧客に提供している</p> <p>主な取り扱い商品(サービス)として、</p> <p>〇〇〇〇</p> <p>〇〇〇〇</p> <p>〇〇〇〇</p> <p>〇〇〇〇</p>
住所 (本社所在地)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 京都市〇〇区・・・

本社以外に事業所がある場合						
名 称		所 在 地			従業員数	
〇〇営業所		〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市.....			5名	
〇〇工場		〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市.....			30名	
		〒				
株主構成			主要取引先			
株主名	会社との関係	比率(%)	販売先	比率(%)	仕入先	比率(%)
京都 太郎	代表取締役	70%	㈱〇〇〇	30%	㈱〇〇〇	20%
京都 花子	取締役	30%	〇〇〇㈱	20%	===㈱	10%
			㈱△△	10%		
その他			その他	40%	その他	70%

2. 企業の実績等

①会社沿革
<p>〇〇年〇月 京都市〇〇区で創業</p> <p>〇〇年〇月 ㈱海外展開設立</p> <p>〇〇年〇月 〇〇県に〇〇工場竣工</p> <p>〇〇年〇月 〇〇県に〇〇営業所開設</p>

②企業の有する強み・弱み
<p>当社の主力製品である〇〇に使用されている〇〇は、従来の〇〇とは構成素材が異なり、更に当社独自の〇〇技術（〇〇に関する特許XXXX年XX月出願済み）を用いることにより、他社製品の追従を許さない高特性と高性能を有している。また製造工程の改善により生産コストも従来に比べて〇〇%抑えられており、材料のロスも少なくなることから、価格面、環境への負荷などにおいて、他社製品とは一線を画するものであり、独自性・強みを有するものとする。</p> <p>このような画期的な技術による新製品を海外市場に拡販したいと考えているが、輸出経験が乏しく、海外の市場調査や販売パートナーづくり、物流に関する知識が不十分であり、ターゲット顧客の絞り込みができていないなど社内のマーケティング力不足に弱みがある。</p>

③表彰実績、認証取得、各種認定等	
表彰	〇〇年 「〇〇大賞2022」〇〇賞を受賞
認証	〇〇年 〇〇からISO〇〇認証を取得
認定・その他 (以下を除く)	〇〇年 京都府より〇〇認定を取得
以下の認定企業に該当する申請者は、チェックをお願いします。 <input checked="" type="checkbox"/> オスカー認定企業 <input checked="" type="checkbox"/> 京都市ベンチャー企業目利き委員会 A ランク認定企業 <input checked="" type="checkbox"/> 知恵創出“目の輝き”認定企業	

④公的補助金等の実績 (過去3年分に加え、申請中、申請予定のものもご記入ください)
(本補助事業に申請する事業と同一事業での公的補助金等の実績をご記入ください。また、他の競争的資金等に採択された場合は、速やかに当財団に報告してください。なお、事業実施期間内に、他の公的補助金の交付が確定した場合、事業終了後に提出いただく実績報告書における補助金交付確定額はその額を引いた額となりますのであらかじめご注意ください。)
<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 令和5年度 〇〇〇〇補助金 100万円採択決定 ・京都府 令和5年度 〇〇〇〇補助金 50万円申請中

⑤経営理念・経営方針 (事業計画等関連する資料を提出ください)
(経営理念・経営方針等の概要) 〇〇領域の成長加速 〇〇による持続的成長の実現 〇〇国における〇〇製品の海外販路開拓

⑥ジェトロ、中小機構 (中小企業基盤整備機構)、京都市産業技術研究所等による支援を受けた経験があればご記入ください	
—どのような支援をいつ受けられたか具体的にご記入ください—	
例：ジェトロ	令和●年度_海外展開ハンズオン支援 (新輸出大国コンソーシアム)
ジェトロ	〇〇年度_海外展開ハンズオン支援 (新輸出大国コンソーシアム)
中小機構	〇〇年~〇〇年 中小機構ハンズオン支援 (テーマ：海外販路開拓)
京都市産業技術研究所	〇〇年~〇〇年 京都市産業技術研究所に〇〇に関する技術指導
その他	

⑦海外拠点（共同出資等を含む）の有無

有 無

【有の場合、具体的な拠点及び設置年月をご記入ください】

〇〇年 海外販売拠点として〇〇に現地法人を設立

⑧海外事業経験の有無

有 無

【有の場合、海外事業経験年数及び具体的な事業経験内容をご記入ください】

【5】年（海外事業経験年数）

〇〇年～現在 商品〇〇を〇〇（地域・国）へ輸出している

⑨本事業の実施体制 — 社内の人材概要、海外拠点、専門家・コンサルティング会社、事業を連携して実施するパートナー企業、社外ネットワーク（大学等の共同研究や外部提携先等） —
*** 対象外項目は空白可**

社内体制・ 海外拠点	社内プロジェクトメンバー 〇〇社長 最終責任者 〇〇部長 海外営業統括責任者 〇〇課長 プロジェクトリーダー 〇〇主任 海外事業実務担当者 海外拠点 〇〇営業所（〇〇年設置） 〇〇担当
専門家・ コンサル会社	海外ブランドコンサルティング 〇〇コンサルティング(株)
パートナー・ 社外ネットワーク	輸出パートナー 〇〇貿易 輸出商社 〇〇〇〇 〇〇国のディストリビューター 社外ネットワーク 〇〇大学〇〇学部 〇〇教授 (海外事業アドバイザー・共同研究者)
その他	

3. 事業計画

①事業テーマ名 【50字以内で記入してください】

※採択時に企業名とともにWEBサイト等に公開されます

〇〇〇〇を用いた海外向け製品開発及び販路拡大

②本事業への申請に至った経緯と海外展開への意欲・必要性

－これまでの取組内容や自社の現状から、本事業への申請に至った経緯や動機、社会的背景、海外事業展開に向けた意気込み等－

国内〇〇マーケットの縮小により、ここ数年売上が停滞、減少傾向にあり、成長が期待できる海外市場に何としても活路を見出したい。これまで十分な体制ができておらず、海外市場のニーズ調査や必要なスペックの調査ができず、必要な手が打てていなかった。

売上高の向上、マーケットを拡大するため、まずは〇〇地域に〇〇の需要があると感じており、このタイミングで是非とも海外進出に挑戦したい。ようやく海外事業のための社内体制も整ってきているので、今回の補助事業をきっかけにして、海外進出を果たしたい。

③海外展開をしようとしている製品（技術・サービス）・ビジネスモデルの概要

今回、海外展開をしようとしている製品は当社の最先端技術を使った主力製品〇〇である。〇〇は、先に述べたように独自に開発した〇〇技術を活用しており、・・・・・・という優れた性能を有する。

現在、日本国内において売상을伸ばしており、これまで売上を順調に拡大してきたが、顧客である〇〇機器メーカーの需要はすでに飽和状態にあり、これ以上の成長は困難である。

国内売上推移（XXXX年度 ¥〇〇〇・XXXX年度 ¥〇〇〇・XXXX年度 ¥〇〇〇）

一方、経済成長の著しい〇〇地域（国）においては、今後〇〇の市場は拡大傾向にあり、毎年〇〇%の需要の伸びが予測されており、現在の市場規模は〇〇円となっている。この中でも、当社の高性能部品を必要とするハイエンド製品（〇〇市場の約〇〇%を占める）の部品市場をターゲットとする。〇〇国の〇〇製品メーカーに対して、当初は現地代理店（または商社）を通して部品を供給することにより、売上を大きく伸ばしていきたい（当初目標売上〇〇円）。将来的に売上規模がある程度になれば、現地拠点の設立も視野に入れたい。

製品の販売促進方法については、十分な市場調査を行いながら、現地での有名展示会に出展して、当社の現地での認知向上とPRを行い、現地顧客および販売パートナーづくりを行う。同時に当社は海外向けウェブサイト・SNSに対する対応も不十分であることから、その充実・整備を行うため、外部のコンサルティングにも協力を依頼する予定である。海外企業からの問い合わせに対応し、受注する体制を構築する。

本事業の製品をどの程度の価格で提供できるかは、まだ十分な調査はできていないが、輸出に関するコストや流通コストを計算しても、十分な収益性を確保できる見込みである。その根拠としては、当社の最先端技術を用いた〇〇部品を顧客が使用することで、顧客にとっては、〇〇のような機能向上が見込まれ、生産性は〇〇%向上することがすでに当社実験により確認されている。

④本事業が有する新規性・独自性・優位性（保有技術、知的財産、ノウハウ等）
<p>当社の主力製品である〇〇に使用されている〇〇は、当社独自の特許（〇〇に関する特許 XXXX 年 XX 月出願済み）により保護されている。</p> <p>また、主力商品〇〇の商標は、海外（〇〇国、〇〇国、〇〇国、〇〇国、〇〇国、）で取得済みである。</p>

⑤検討している進出国・地域及びその理由
進出国または地域
<p>※ 必ずご記入ください（予定可）。</p> <p>〇〇〇（国名・都市）と〇〇〇（国名・都市）</p>
進出の理由
<p>〇〇国では、人口の増加により、最近3年間で〇〇市場が年率〇%で成長しており、その中でも〇〇製品の需要が著しく伸びている。この市場の中で、当社製品に適した高価格帯市場をターゲットとして売上を伸ばしたい。</p>

⑥申請事業		補助金上限額
<input checked="" type="checkbox"/>	(1-1) 海外市場の調査	800 千円
<input checked="" type="checkbox"/>	(1-2) 海外展示会出展	
<input checked="" type="checkbox"/>	(1-3) 海外向けプロモーション・ブランディング	
<input checked="" type="checkbox"/>	(2) 海外規格等に対応する製品開発	800 千円

⑦具体的な内容 ※該当する申請事業にご記入ください。	
(1-1) 海外市場の調査	
市場調査する国又は地域	※ 必ずご記入ください (予定可)。 〇〇〇 (国名・都市)
<p>(具体的な計画・内容)</p> <p>〇〇国の〇〇市場を詳細に調査するため、〇〇にある〇〇店に訪問し、類似所品の有無やターゲット商製品の可能性を調査する計画を立てている。その他、~~~~~を計画している。</p> <p>そのための渡航費用、調査委託費等を支援して欲しい。</p> <p>また、当社にふさわしい調査方法や調査会社等についてアドバイスをいただきたい</p>	
(1-2) 海外展示会出展	
展示会名 (開催国)	※ 必ずご記入ください (予定可)。 〇〇〇 (国名・都市)
<p>(具体的な計画・内容)</p> <p>〇〇国の〇〇都市で〇〇月に開催される〇〇展示会に参加する。同展示会は、〇〇分野において世界的に有名な展示会であり、出展することで~~~~~が見込めると考えている。</p> <p>そのため、出展費用、渡航費用等を支援して欲しい。</p> <p>また、現地の状況や出展に関するアドバイスをいただきたい</p>	
(1-3) 海外向けプロモーション・ブランディング	
主なターゲット国または地域	〇〇〇 (国名・都市)
<p>(具体的な計画内容)</p> <p>〇〇国の〇〇都市への輸出等を拡大するため、海外向けブランドロゴの制作及びWEBサイト制作を計画している。</p> <p>また、同製品を海外へ広くPRするため、SNSプロモーション・マーケティングに知見を持つ〇〇に業務委託し、同製品海外発信を強化する。</p> <p>そのため、各種制作するための制作費、委託事業者へ発注するための業務委託費を支援してほしい。</p>	
(2) 海外規格等に対応する製品開発	
開発する製品	〇〇市場向けの〇〇製品の開発
<p>※ 原則実施内容を変更することはできません。</p> <p>(具体的な計画内容)</p> <p>〇〇市場へ向けて輸出したい〇〇製品の現地規格への対応等で発生する開発するため、試作品及びサンプル品を開発する。</p> <p>そのため、試作品開発に向けて外注するサンプル品製作費等について支援して欲しい。</p>	

その他の支援を受けたい内容

海外での販売促進パートナーや物流業者探し、輸出に必要な規制調査、海外拠点設立準備等についてのアドバイスをいただきたい。また、ウェブサイトやSNSを使った海外へのPR方法についてアドバイスをもらいたい。

⑧ 海外展開スケジュール

補助対象事業	実施期間（月）												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
(1-1) 海外市場の調査				←————→					←————→				
(1-2) 海外展示会出展					←————→				★ 展 示 会				
(1-3) 海外向けプロモーション・ブランディング				←————→									
(2) 海外規格等に対応する製品開発				←————→									

※交付決定日前に着手する場合には、事前着手届の提出が必要です。

[9] 事業計画の実現に当たり、自社が抱える課題・問題点

－従業員のノウハウの不足、ネットワークの不足、資金の不足等－

海外市場のニーズや必要なスペックを調査したいが、社内に海外事業に詳しい人材がおらず、海外展開のパートナーも見つからず、海外進出に必要な資金も不足している。

[10] 目標

※ 今年度の事業において達成すべき目標を定性的・定量的に記入してください。

具体的な目標を記載してください。